

東京大学金融教育研究センター・日本政策投資銀行設備投資研究所  
第1回共催シンポジウム「日本の企業金融はどうか、どうあるべきか」

日時：平成18年12月5日（火） 9時30分～17時50分

会場：日本政策投資銀行 本店

論文報告（第1部、第2部）：6階会議室、 パネルディスカッション（第3部）：8階会議室

プログラム

9:30～9:35 開会の辞 大熊 毅 日本政策投資銀行 設備投資研究所長 （6階会議室）

【第1部】金融機能と企業金融を巡る諸問題（6階会議室） 座長： 貝塚啓明 中央大学教授

9:35～10:20 近年の企業金融の動向と将来展望

報告者：設備投資研究所 花崎正晴、中村純一 討論者：本多佑三 大阪大学教授

10:20～11:05 Do banks reduce insolvency risk in response to depositor monitoring? Evidence from Japan

報告者：細野 薫 学習院大学教授 討論者：筒井義郎 大阪大学教授

11:05～11:50 金融監督政策の変遷：1992-2005

報告者：櫻川昌哉 慶應義塾大学教授 討論者：設備投資研究所 中村純一

12:00～13:15 昼食

【第2部】日本の企業金融の将来展望（6階会議室） 座長： 寺西重郎 日本大学教授

13:15～14:00 地域金融機関の役割と展望

報告者：堀江康熙 九州大学教授 討論者：藪下史郎 早稲田大学教授

14:00～14:45 リレーションシップ・バンキング機能は強化されたか？

報告者：家森信善 名古屋大学教授 討論者：堀内昭義 中央大学教授

14:45～15:30 非上場企業におけるコーポレート・ガバナンス

報告者：福田慎一 東京大学教授 討論者：小川英治 一橋大学教授

15:30～16:00 コーヒーブレイク

【第3部】パネルディスカッション（8階会議室）

16:00～16:20 基調報告 池尾和人 慶應義塾大学教授

「日本の金融システムのどこに問題があるのかー市場型間接金融による克服ー」

16:20～17:45 パネルディスカッション「日本の企業金融システムの行方」

パネリスト： 堀内昭義 中央大学教授

吉野直行 慶應義塾大学教授

池尾和人 慶應義塾大学教授

日本政策投資銀行副総裁 荒木幹夫

司 会： 日本政策投資銀行設備投資研究所 花崎正晴

17:45～17:50 閉会の辞 福田慎一 東京大学教授